

お客さま! 家財への補償、本当に必要ないですか??

家具や家電製品などの家財の損害は、建物を保険の対象としたご契約では保険金が支払われません。補償を受けるためには、家財を保険の対象としてご契約いただく必要があります。

建物と家財
それぞれに
火災保険を
かけた場合



建物のみに
火災保険を
かけた場合



自然災害による家財の高額損害が発生しています!

〈自然災害による家財支払事例〉

風災 平成30年台風21号



支払保険金額
…2,000万円

水災 豪雨の土砂災害



支払保険金額
…1,340万円

地震 平成28年熊本地震



支払保険金額(全損認定)
…600万円

出典:一般財団法人消防防災科学センター 災害写真データベース

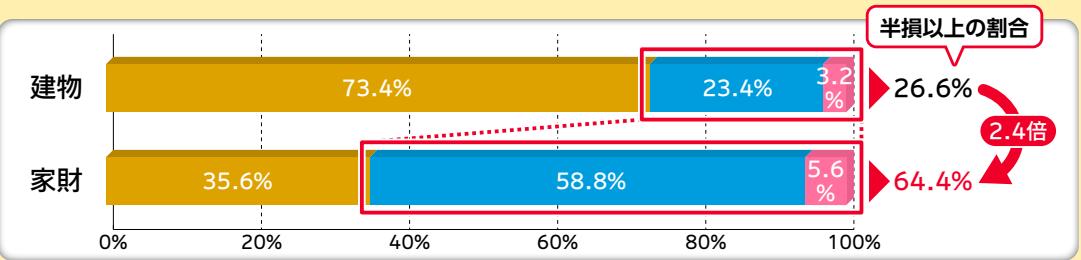
地震による家財の損害を補償するには、**家財の地震保険への加入が必要です!**

地震保険で家財は建物よりも損害の程度が大きくなりやすいことが分かっています。

熊本地震の被災者の方からも、家財の地震保険がとても役に立ったという声が多く寄せられています！

■熊本地震における
当社の地震保険金
支払実績

:一部損
:半 損
:全 損

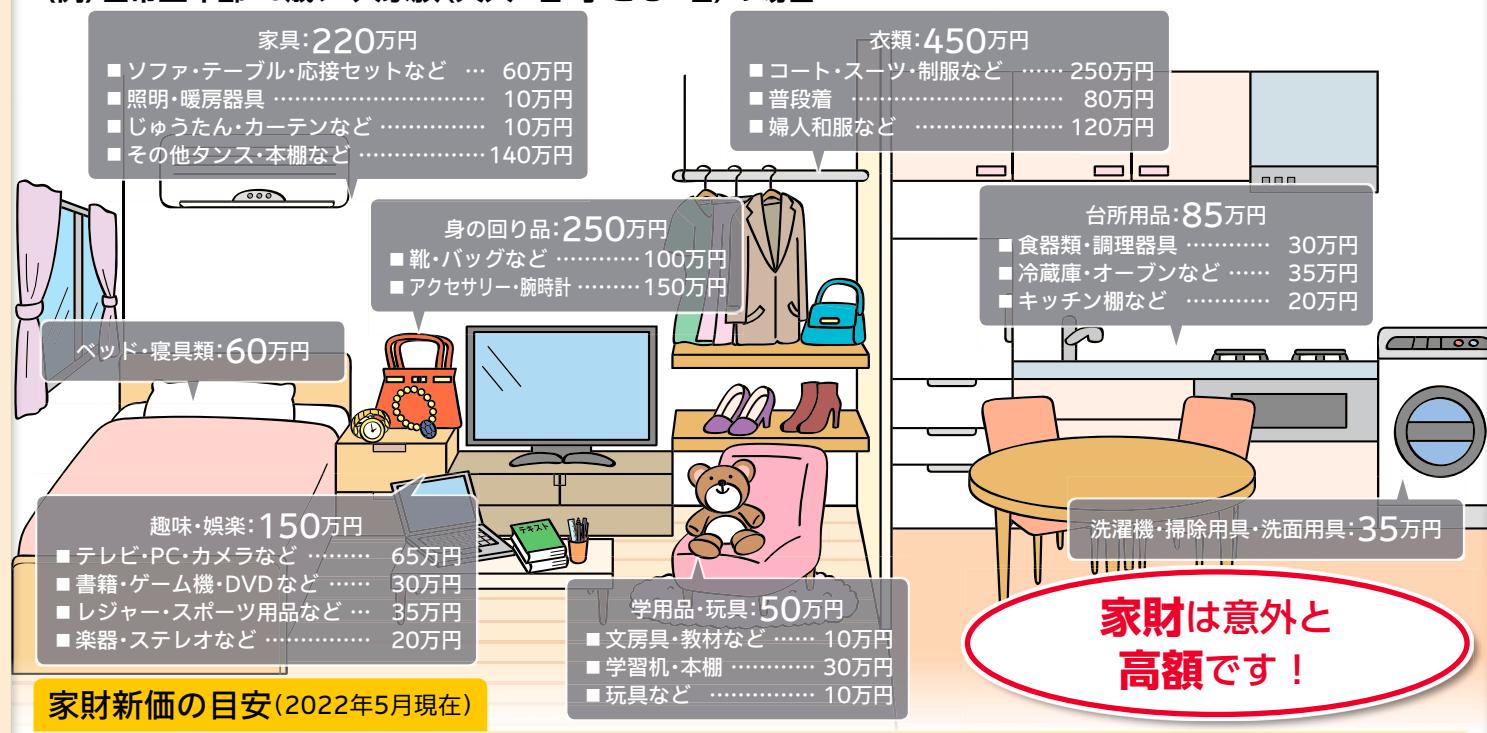


※2016年7月末時点で地震保険金支払いが完了しているご契約についての実績です。

※2017年1月以降保険始期のご契約では、地震保険の損害の程度は「一部損」「小半損」「大半損」「全損」の4区分に変更されています。

あなたとご家族の家財、いくらあるかご存知ですか？

〈例〉世帯主年齢40歳、4人家族(大人2名・子ども2名)の場合



世帯主年齢:35歳
大人2名

約1,000万円



世帯主年齢:40歳
大人2名・子ども2名

約1,300万円



世帯主年齢:60歳
大人2名

約1,500万円



他の家族構成の場合は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

家財の保険では日常生活のこんな事故も補償されます！

事故事例①



室内で遊んでいた子どもの玩具が、誤ってテレビの画面に当たり、破損した。

損害額 約20万円

事故事例②



誤って電気コードをひっぱってしまい、家電製品が落ちて破損した。

損害額 約70万円

事故事例③



落雷により、家電製品がショートし、使用できなくなってしまった。

損害額 約80万円

事故事例④



給排水管からの漏水により家財が水浸しになってしまった。

損害額 約100万円

※お支払いする保険金はご契約プランや損害の状況により異なります。お支払いする保険金の内容、保険金をお支払いできない場合など、詳しい内容につきましてはパンフレットまたはご契約のしおり等をご確認ください。

このチラシは、個人用火災総合保険の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。また、その他の補償内容につきましては、必ずパンフレットまたはご契約のしおり等をご確認ください。



損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
<連絡先> <https://www.sompo-japan.co.jp/contact/>

SOMPOグループの一員です。

お問い合わせ先